

東三河振興ビジョン【主要プロジェクト推進プラン】～地域連携事業の戦略展開～ 平成 27 年度の推進状況と主な取組の進捗状況について

I 作成の趣旨

本資料は、平成 27 年 3 月に策定した東三河振興ビジョン【主要プロジェクト推進プラン】～地域連携事業の戦略展開～ に基づき実施する主な取組の進捗状況を東三河ビジョン協議会でとりまとめ、点検・公表するとともに、同プランのさらなる推進を図っていくためにまとめたものです。

II リーディングプロジェクトの推進状況と主な取組

東三河振興ビジョン【主要プロジェクト推進プラン】～地域連携事業の戦略展開～ では、地域が連携して取り組むべき個別事業（リーディングプロジェクト）を 3 つ抽出し、核となる自治体を中心となって、産学官連携の下で、早期具体化に向けた取組を戦略的に展開して行くこととしています。

各プロジェクトの進捗状況と平成 27 年度の主な取組は次の通りです。

1 アンテナショップ等を拠点とした地域ブランドの強化と販路拡大

○ 3 つの主な取組を進めることとしています。

- (1) 東三河アンテナショップの設置・運営
- (2) 首都圏の高級スーパーとの連携等による地域ブランドの強化
- (3) 東三河の食材を提供しているレストラン等と連携した東三河の魅力発信

○ 平成 27 年度は、東三河アンテナショップの設置・運営の取組が進みました。

○ 豊橋市は、平成 27 年 12 月 17 日（木）、東京浅草にオープンした地方の魅力を全国に発信する商業施設「まるごとにつぼん」へ出展しました。特産品の販売や「豊橋筆の筆づくりワークショップ」開催、「まるごと大物産展」への参加等を通じ、東三河の魅力を PR しています。

○ 東三河広域連合は、首都圏アンテナショップの実態調査や首都圏住民に対するアンテナショップ利用者調査など各種調査を実施し、東三河が出店を目指すべきアンテナショップのコンセプト及びモデルの構築を行いました。

2 戦略的な加工食品開発による海外輸出の本格化

○ 3 つの主な取組を進めることとしています。

- (1) MD(製品化)計画*の策定支援
- (2) 農水産物等を活用した輸出戦略加工品の開発促進
- (3) 現地バイヤーの招へいやマッチング支援等による輸出事業者の裾野拡大

○ 平成 27 年度は、「食」と「農」をテーマに異業種が連携し、新たな価値の創造により地域振興を図ることを目的とした「食農産業クラスター推進協議会」を中心として、東三河の農水産物を利用した加工食品の開発等が進められました。

- MD 計画策定の取組として、東三河地域の農産物、農商工連携等により開発された商品等のブランド戦略及び販路拡大策について検討を進め、地域ブランド戦略として女性を対象とした「乙女の食卓」を開催しました。65名の参加があり、東三河の農産物、加工品の食材としての可能性を追求しました。
- 環境に配慮した農畜産物づくりに関する調査・研究の取組として、「太陽光利用閉鎖型植物工場（IGH）」での大玉トマト栽培実証実験を継続して実施し、2年連続して50t/10a 取りを達成しました。プロセスマニュアル等の作成を視野に入れ、培地・品種を変え、定植しました。また、植物工場の見学会には、地域外の行政・企業等を始め、海外からも参加があり、平成27年度は1,180名、累計では4,000名を超える参加者となりました。
- 新たな海外販路の開拓、地域の主要産業である農業の活性化に関する取組の一環として機能性表示食品の意義に関するセミナーを開催しました。

※ MDはmerchandisingの略。消費者の需要に適合するような製品等を適正な数量・価格で、適切な時期・場所に供給するための計画。マーケティングリサーチを参考にして、製品等の品質、デザイン等を検討し、売れる製品を作ることを目的とする。

3 東三河ジオパーク構想の推進

- 3つの主な取組を進めることとしています。
 - (1) 東三河ジオパーク構想の取りまとめと推進組織の立上げ
 - (2) ジオツアーの実施やボランティアガイドの育成支援
 - (3) 観光や教育等と連携した取組の推進
- 平成27年度は、東三河ジオパーク構想推進の母体となる東三河ジオパーク構想推進協議会（仮称）の立ち上げに向け、東三河県庁の連絡調整の下、東三河8市町村の生涯学習担当者等からなる東三河ジオパーク構想連絡会議を立ち上げ、平成28年度以降の推進体制の在り方について検討を進めました。

検討を通じて、ジオパーク構想の推進には、各市町村のみならず観光事業者や民間ジオガイドの参画も不可欠となり、そのためには、ジオパークの意義等について、東三河の住民に明確に説明し、理解を得られるだけの議論が必要であることが明らかとなりました。このため、まずは、推進協議会発足を準備するための組織として、市町村の企画部門と生涯学習部門からなる「東三河ジオパーク構想推進準備会」を発足し、活動の裾野の拡大を図っていくこととなりました。
- その他の取組についても、東三河ジオパーク構想連絡会議の中で方針を確認し、8市町村が連携を深めながら、取組を進めてまいります。

Ⅲ さらなる地域連携事業の戦略展開に向けて

- 東三河地域が連携し一体となって進める取組として、東三河アンテナショップ設置の検討、首都圏の高級スーパーやレストラン等と連携した情報発信、輸出戦略加工品の開発、海外市場の開拓、ジオパーク構想の推進等が実施されています。今後も、恵まれた自然環境と豊富な地域資源を最大限に活用しながら、核となる自治体を中心となって産学官を始めとした地域の連携のもと、ブランド強化や販路の拡大等の戦略的展開を進めていく必要があります。
- 平成28年度に策定する主要プロジェクト推進プランのテーマとなっている「新東名インパクトを活用した地域振興～広域観光の新展開～」は、平成27年度に策定した主要プロジェクト推進プランのテーマ「「ほの国」東三河のブランド戦略の推進」の取組と共

に、「地域連携事業の戦略展開」における取組を、さらに推進、強化させるものと考えられます。

IV 平成 27 年度の主な取組の進捗状況

1 アンテナショップ等を拠点とした地域ブランドの強化と販路拡大

(1) 東三河アンテナショップの設置・運営

<豊橋市> 浅草の商業施設へ初のアンテナショップ

- 地方の魅力を全国に発信する浅草の商業施設「まるごとにつぼん」内の常設展示コーナーへ出展し、観光資源の PR や特産品の販売を開始。



(まるごとにつぼん)

<東三河広域連合> 東三河アンテナショップ実現可能性調査

- 東三河のさらなる認知度の向上及び交流人口の拡大等を図るため、東三河の特産品等の現状を認識するとともに、現地の消費者ニーズ等を的確に捉え、東三河が出店を目指すべきアンテナショップのコンセプト及びモデルを構築。



(コンセプトメイキング会議)

<豊橋田原広域農業推進会議> ファーマーズマーケットの整備推進

- 地産地消の拠点として、安全・安心で新鮮な農産物を販売する農産物直売施設を運営。生産者と消費者のコミュニケーションを通じて農業への理解や活性化を促進。



(あぐりパーク食彩村)

(2) 首都圏の高級スーパーとの連携等による地域ブランドの強化

<県> 首都圏での広域プロモーション

- 地元 J A の協力を得て、「ツーリズム EXPO ジャパン」出展や東京都内のフラワーショップ等において花きのプロモーションを実施。「東三河の花を利用したフラワーレッスン」や「生産者と小売店の交流」を実施。



(フラワーレッスン)

<豊橋市> 農産物プロモーション活動の展開

- 豊橋産農産物のブランド化推進のため、首都圏での駅広告やフリーペーパーへの広告掲載、日本野菜ソムリエ協会や交通会館マルシェを活用した PR 等、プロモーション活動を実施。



(交通会館マルシェ)

＜蒲郡市＞ 農産品等国内外販路開拓事業

- 農業の振興、農家所得の拡大や蒲郡市のブランド強化等を図るため、関東圏の百貨店での売場確保や海外のバイヤーの産地への招へい、多言語パンフレットの作成等、農産品等の国内外の販路拡大を推進。



(関東圏の百貨店での売場確保)

＜田原市＞ マルシェ出展支援セミナー実施

- 首都圏等のマルシェへ農産物を出品するにあたり必要となる知識等を学ぶ事前講習会を実施。東京都、大阪市、名古屋市でマルシェへ出展。



(マルシェ出展)

(3) 東三河の食材を提供しているレストラン等と連携した東三河の魅力発信

＜蒲郡市＞ ネットショップの開設

- 陸上養殖あわびのブランド化推進や地域事業者の商品・サービスの、地域外消費者へのPRを主目的として、地元商品・サービスや三谷水産高校と事業者が共同開発した商品等を購入できるショッピングサイトを併設したホームページを開設。



(蒲郡物産ストアHP)

＜県＞ 愛知県産農産物の需要拡大推進

首都圏における農林水産物の販売促進活動を実施。

○ 農林水産祭 実りのフェスティバル

キャベツ、ミニトマト、大葉、シクラメン、うずら卵の燻製等、東三河の農産物をPR。

- ・開催日：平成27年11月13日(金)～14日(土)
- ・会場：サンシャインシティ

○ 観光物産フェア

次郎柿、ミニトマト等、東三河の農産物をPR。

- ・開催日：平成27年11月6日(金)～7日(土)
- ・会場：有楽町駅前広場

○ あいちの農産物トップセールス in 東京

キャベツ、トマト、ブロッコリー等、東三河の農産物をPR。

- ・開催日：平成28年2月6日(土)
- ・会場：二子玉川ライズ東急ストア



(知事のトップセールス)

2 戦略的な加工食品開発による海外輸出の本格化

(1) MD（製品化）計画の策定支援

<県> あいちの農林水産物輸出拡大戦略事業

- 「Oishii JAPAN」に愛知県ブースを出展。
あいち国際戦略プランに基づき、平成27年度は県全体の取組として、シンガポールをターゲットに戦略的に交流を推進。
 - ・開催期間：平成27年10月22日(木)～24日(土)
- 「2015 昇龍道（中部・北陸）物産観光展」に参加。
 - ・開催日：平成27年11月26日(土)～12月8日(火)
 - ・会場：バンコク伊勢丹



(Oishii JAPAN)

<豊橋市> 農産物の海外販路開拓事業

- 「Oishii JAPAN」の愛知県ブースに出展し、次郎柿をPR。
- シンガポールのスーパーにて温室ミカン、種なし巨峰、次郎柿、ミニトマトの試験販売を実施。
- シンガポールのインターネット通販にて梨、次郎柿、ミカン、ミニトマトの試験販売を実施。
- バンコクの百貨店にて次郎柿の試験販売を実施。また、「2015 昇龍道（中部・北陸）物産観光展」にて次郎柿を販売。



(バンコクの百貨店で次郎柿を試験販売)

<豊橋市> 加工食品海外販路開拓事業

- (株)サイエンス・クリエイトが実施した、香港の「FOOD EXPO 2015」への出展及びレセプション開催に係る経費を一部補助。練り製品、佃煮等の食品関連企業7社の出展を支援。
出展者と現地バイヤー等の交流を目的としたレセプションや市場調査を実施。
 - ・開催日：平成27年8月13日(木)～8月15日(土)



(FOOD EXPO 2015 出展)

＜食農産業クラスター推進協議会＞ 食農連携の推進

- 農畜産物を活用した新商品開発や地域ブランド戦略等の取組として、東三河の各農業協同組合や会員企業と連携して女性を対象とした「乙女の食卓」を開催。
 - ・開催日：平成 28 年 3 月 9 日(水)
 - ・会場：ホテルアークリッシュ
 - ・参加者：65 名
- 環境に配慮した農畜産物づくりに関する取組として、「太陽光利用閉鎖型植物工場（IGH）」における大玉トマト栽培の実証実験を継続して実施。2 年連続して 50t/10a 取りを達成。



(乙女の食卓)

＜蒲郡市＞ 農産品等国内外販路開拓事業（再掲）

(2) 農水産物等を活用した輸出戦略加工品の開発促進

＜県＞ 地域ブランド製品の開発

- 「VISIT JAPAN トラベルマート 2015」の東三河広域観光協議会ブースにて東三河の農産物等を活用した輸出戦略加工品の試作品（グラノーラ）の試食及びアンケートを実施し、改良を検討。



(VISIT JAPAN トラベルマート 2015
グラノーラ試食ブース)

(3) 現地バイヤーの招へいやマッチング支援等による輸出事業者の裾野拡大

＜県＞ あいちの農林水産物輸出拡大戦略事業（再掲）

＜豊橋市＞ 農産物の海外販路開拓事業（再掲）

＜豊橋市＞ 加工食品海外販路開拓事業（再掲）

＜蒲郡市＞ 農産品等国内外販路開拓事業（再掲）

3 東三河ジオパーク構想の推進

(1) 東三河ジオパーク構想の取りまとめと推進組織の立上げ

<県・新城市・豊橋市> 東三河ジオパーク構想の推進

- 県の「東三河まち・ひと・魅力創造人材育成事業」の一環として、新城市と連携しながら東三河ジオパーク構想に対する認知度向上を目的としてシンポジウム、ジオツアー、PRパンフレットの作成を実施。



(PRパンフレット)

<県、蒲郡市、新城市> 「東三河にジオパークを！シンポジウム」の開催

- ジオパークを目指す東三河の大地の成り立ちと魅力、地域に秘められたジオサイト(地質の見どころ)の可能性について知るシンポジウム「東三河にジオパークを！シンポジウム」を開催。
 - ・開催日：平成27年11月29日(日)
 - ・会場：蒲郡市生命の海科学館



(シンポジウム)

(2) ジオツアーの実施やボランティアガイドの育成支援

<豊橋市> ジオガイド養成講座の実施

- ジオガイドに必要な基礎知識とその役割について、日本のジオパークとジオガイドの実例を学ぶ「ジオガイド養成講座」を実施。



(ジオガイド養成講座)

<豊橋市、蒲郡市、新城市、田原市> ジオツアーの実施

- 大地に刻まれた美しい景観や自然に触れ、ジオサイトを巡る「ジオツアー」を開催。



(ジオツアー)

<蒲郡市> 一般科学講座の実施

- 生命の海科学館において、身近な自然について学び、自然科学の知識を深めることで、身のまわりの自然や環境を学ぶ一般科学講座を実施。



(講座の様子)

(3) 観光や教育等と連携した取組の推進

<県・新城市> 観光と連携した広域的なジオツアーの実施

- 観光と連携した取組として、大地に刻まれた美しい景観や自然あふれる奥三河で、大地の成り立ちや人とのかかわりを体験できる「ジオツアー」を開催。



(ジオツアーチラシ)